

「徳」の到達目標一覧(上学年)

5つの視点	到達目標	評価規準	実態値％	期待値％	児童の達成度％	重点事項 ◎…特に今年度取り 組む事項 ○…上記以外のもの	手立て ◎…全校 ○…学年	教師の行動達成度％
1 友達を大切にしよう	学年の分けへだてなく、誰とでも仲良くする。	休み時間にだれとでも仲良く遊ぶことができる。	90	100		◎ みんなで遊ぶ日(全校)の充実 ◎ 下校集会の充実 ◎ SSEの充実	◎ みんなで遊ぶ日に、異学年でも遊べる遊びを教える。 ◎ よい行いの紹介を、下校集会の「ホットタイム」で行う。 ◎ SSEの授業を本校の児童と一緒に学期1回は行う。	
2 人に親切にしよう	周りの友だちや困っている人に対して親切にする。	友だちが困っていたら、親切にすることができる。	90	100		◎ 下校集会の充実 ○ 朝・帰りの会の充実 ○ 交流学習の充実	◎ よい行いの紹介を、下校集会の「ホットタイム」で行う。	
3 決めたことをやりとげよう	自分がやるべきことに責任を持ち、最後までやり遂げる。	委員会や係、当番などの活動を忘れずにすることができる。	82	100		◎ 下校集会の充実 ○ 朝・帰りの会の充実	◎ 委員会等の活動を毎日報告させ、賞賛することで、責任感を持って活動できるようにする。	
4 あいさつをしよう	時と場に応じた気持ちのよいあいさつをする。	いつでも、どこでも、だれにでも、笑顔で気持ちのよいあいさつができる。	88	100		◎ あいさつの励行	◎ 相手の名前を呼んで、顔を見ながらあいさつをするように指導する。	
5 きまりをまもろう	約束やきまりの大切さを理解し、しっかりと守る。	「山田つ子のくらし」のきまりを守ることができる。	84	100		◎ 交通安全指導の徹底 ◎ 学校のきまりの徹底	◎ 「山田つ子のくらし」をもとに、繰り返し指導する。 ◎ 地区集会で安全指導を行う。	
<家庭・地域との連携>	時と場に応じた気持ちのよいあいさつをする。	いつでも、どこでも、だれにでも、笑顔で気持ちのよいあいさつができる。	89	100		◎ あいさつの励行	◎ 相手の顔を見て、笑顔で気持ちのよいあいさつができるように指導する。	